

学力向上交流会Ⅰ

◇千葉県教育委員会では、「ちばっ子『学力向上』総合プラン」の一環として、今年度は、県内8か所で「学力向上交流会」を実施しました。
◇今回の「学力向上交流会」は、県立高等学校の教員を対象に、11月15日に、県立大多喜高等学校で開催しました。授業公開、全体会、講演、班別協議が行われました。

県立大多喜高等学校



主催者挨拶 内藤 教育長

生徒の主体的な学習の実現に向けた授業実践の試み
生徒の主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）
の実現に向け、各教員が意欲的に授業改善を試みて、授業の目的
に照らし合わせて、生徒の活動の充実を図りました。



世界史A カードを基に、イメージを膨らませ、大航海時代の背景を考えました



コミュニケーション英語Ⅲ クラス全員でペアを替えながら、意欲的に会話しました



文部科学省 大滝 一登 教科調査官による講演 活発な質疑が行われました



古典B 漢文の学習では、書き下し文や意味をきめ細やかに指導していました



授業では、各担当教員が、表情豊かに生徒に接していました



班別協議 教科別の班編制で、各自の考えを分類し、意見をまとめ発表しました

日頃の教師と生徒の良好な人間関係を基に、生徒指導の機能を生かした工夫された授業が展開されました。
生徒の主体的な活動が効果的に設定されていました。

【講演】「次期学習指導要領について」を演題に、改訂の主旨及び資質・能力について御講演をいただきました。
【班別協議】講演及び持参レポートを基に、「生徒が主体的・対話的で深い学びとなる授業とは、どのような授業でしょうか。必要な要素は何か考えてみましょう。」をテーマに、意見をまとめました。

この件についてのお問い合わせ 教育振興部指導課 電話 043-223-4057